

令和2年8月27日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

—— 今週のトピック ——

警察から、「警察庁長官賞の受賞について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 女性活躍推進法に基づく取組状況の公表について

警務部から前記事項に関し、「職員に占める女性の割合、男性警察官の配偶者の出産補助休暇の取得率、警察官一人当たりの年次休暇の取得日数等について、それぞれ目標数(率)を達成した。」旨の報告がありました。

公安委員から「警察組織にとっても女性職員の存在は不可欠である。女性職員の採用後の活躍の場として、女性にふさわしい職場づくり、平等に機会が与えられてハザードを取り除くことが組織に求められるので継続的な取組をお願いしたい。夜間、女性被害者の対応に当たる女性警察官が不足することのないよう一定程度の配置や昇任についても検討していただきたい。」旨の意見がありました。

(2) 令和2年上半期の拾得物取扱状況について

警務部から「令和2年上半期の警察署別取扱件数、負担軽減への取組として「遺失物コールセンターの試行運用、那覇空港における拾得物対策、拾得物情報の電子データによる情報提供依頼」などの取組状況について」の報告がありました。

公安委員から「業務負担軽減のため各企業との協議を推進するなど評価できる。アフターコロナの影響で様々な業務の見直しが求められる中、拾得物やデータ管理にQRコードを活用してデジタル化を導入するなど、今後を見据えた検討をしていただきたい。」旨の意見がありました。

(3) 令和2年上半期の県内の犯罪情勢等について

生活安全部から「令和2年上半期の県内の犯罪情勢等、各警察署における防犯カメラの設置拡充や被害防止対策などの取組状況について」の報告がありました。

公安委員から「今後、アフターコロナの影響による犯罪も懸念される。防犯カメラの活用については、企業や個人レベルでも設置が普及しているので、自治会や通り会等への協力依頼も検討していただきたい。」旨の意見がありました。

(4) 令和2年上半期のDV・ストーカー・行方不明事案の取扱状況について

生活安全部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「DV・ストーカーの検挙や保護命令・禁止命令が増加している。県民の安全安心のためにも積極的に対応していただきたい。また、実際の被害は警察が対応した件数以上にあることから、被害者への支援、シェルターの紹介や相談窓口の周知もしっかり対応していただきたい。」旨の意見がありました。

(5) 令和2年上半期の110番受理状況について

生活安全部から「令和2年上半期の110番受理状況について、前年同期比で交通関係、刑法関係、けんか口論、泥酔者に関する110番通報は減少し、暴走情報や少年補導要請の通報は増加している。新型コロナウイルス感染症による生活様式や人の移動に影響を受けている。」旨の報告がありました。

公安委員から「110番の件数の多さから、『困った時は警察に』が定着しているが、誤った通報により真に警察の対応が必要なときに出動できないことがないよう、110番通報の正しい使用方法のほか、警察安全相談 # 9110の活用についても、しっかりと広報していただきたい。」旨の意見がありました。

(6) 賭博開帳図利事件被疑者の検挙について

刑事部から前記事項について報告がありました。

(7) 警察庁長官賞の受賞について

刑事部から「令和2年6月15日に『町議会議員及び在日米海兵隊軍属らによる大麻密売事件の検挙』、『台湾人組織等による大量覚醒剤密輸事件の検挙』の功労内容で警察庁長官賞を受賞した」旨の報告がありました。

公安委員から、「突き上げ捜査で薬物事件を解決した功労は大変評価できる。引き続き徹底した取締りをしていただきたい。」旨の意見がありました。

(8) 交通安全対策等優秀警察署の決定について～令和2年上半期(1月～6月)～

交通部から前記事項について「交通指導取締り、交通安全教育・広報啓発活動、交通事故抑止対策などを評価し、Aブロックは浦添署、Bブロックは八重山署が受賞した。」旨の報告がありました。

公安委員から「飲酒運転を根絶するためには、県民を巻き込んだ施策が効果的である。交通安全ボランティアとの共同作業の在り方についても課題が挙げられる。急激に減少することのない飲酒運転については、根絶に向けて息の長い取組をしていただきたい。」旨の意見がありました。

(9) 道路管理者と連携した生活道路の安全対策について

交通部から「宜野湾市道(伊佐大山線)を対象に、物理デバイス(「ハンプ」、「ポストコーン」等)の設置が有効な安全対策と判断し、道路管理者に設置意見を申し入れ、令和2年3月に設置が完了、地域住民から『以前より、車の速度が緩やかになり歩いていて安心感がある』と設置効果の反響がある。」旨の報告がありました。

公安委員から「地域住民の要望に密着した良い取組である。今後、警察署協議会等で紹介して、同様の取組を進めていただきたい。ドライバーの視覚に訴える物理的な設置が効果的である。地域住民の不便を解消するような取組を進めていただきたい。」旨の意見がありました。

- (10) 出入国管理及び難民認定法違反(偽造在留カード行使)事件被疑者の検挙について
警備部から前記事項について報告がありました。

2 本部長総括

本部長から「女性の幹部登用については、男女の区別なく試験の結果により昇任することから、計画上では特段の数値目標は設定できないが、組織として女性幹部を積極的に育成するという方針を明示し、自ずと女性幹部の人数が増えていくことを目指している。また、新型コロナウイルス感染症に絡む犯罪については、各種給付制度における詐欺事件など、様々な情報があるので法令に抵触するものは事件化・検挙していく。生活苦による犯罪については、今のところ特段増加している印象はないが、現下の事態が長引けば、犯罪増加が懸念されることから、県警として注意深く情勢を見て対処してまいりたい。」旨の総括がありました。

3 決裁・報告等(12件)

交通部

- ・福岡県飲酒運転根絶条例の概要と県警察の対応

生活安全部

- ・ちゅうちなー安全まちづくり条例改正(案)の概要

運転免許課

- ・公安委員会規則の改正について

警備部

- ・警備情勢について

広報相談課

- ・遺族給付金支給裁定について

監察課

- ・「令和2年度県民の警察官表彰」の広報状況について

生活安全企画課

- ・銃刀法の規定に基づく指定医の指定について

人身安全対策課

- ・審査請求の受理について

広報相談課

- ・法定外苦情の調査結果について

警務課

- ・人事関連報告

- ・沖縄県警察職員の組織に関する規則の改正について

総務課

- ・法定苦情関連報告

5 決定・裁定(2件)

運転免許課

- 自動車運転免許の行政処分について
- 取消処分の軽減について